

●●● 第19回 新川さくらフェスティバル「音楽祭」出演団体（出演順） ●●●



第19回 新川さくらフェスティバル 音楽祭



第19回 新川さくらフェスティバル 音楽祭



(1) 新川さくら並木連合町内会合唱団 新川中央さくら合唱隊	(2) 北海道大学合唱団
(3) 女声合唱団「コーロ・ドルチェ」	(4) 北の風男声合唱団
(5) 札幌市役所声友会合唱団	(6) 童謡「さくら」
(7) 北海道教育大学札幌校混声合唱団	(8) 札幌シルバリー男声合唱団

●●● 第19回 新川さくらフェスティバル「音楽祭」出演団体（出演順） ●●●



(9) 札幌国際情報高等学校合唱部	(10) 札幌国際情報高等学校吹奏楽部
(11) 新川中央小学校和太鼓同好会	(12) 札幌創成高等学校太鼓部
(13) 北海道武蔵女子短期大学吹奏楽部	(14) 新川西中学校吹奏楽部
(15) 札幌新川高等学校吹奏楽部	(16) 全員合唱「新川さくら並木のうた」

新川さくらフェスティバル「スノーフェスタ」

平成24年（2012年）から、新川西札幌町内会と新川公園町内会の子ども達を対象として、「NPO法人 札幌オールカマースポーツ倶楽部」が主催し、地域住民が協力して「スノーフェスタ新川西」が開催されておりました。連合町内会では、かねてから桜並木の冠事業である「新川さくらフェスティバル」として春から夏にかけて実施している「クリーン作戦」・「音楽祭」・「ウォーキング」に、他の季節に開催する事業を加えたいとの思いから「スノーフェスティバル」を、平成28年（2016年）1月に初めて開催しました。「スノーフェスティバル」自体は、翌年1月に開催した2回目で終了してしまいました。これは、冬季間に外での開催になるため天候の影響を受けやすいこと、新川地区が東西に縦長であるため、開催場所によって参加する子供たちの地域に偏りが生じてしまうこと、駐車スペースや人手の確保が難しいことなどから2回みの開催になりました。

別表は、第2回の「スノーフェスティバル」に協力や協賛をいただいた団体・個人の一覧です。

協力協賛団体・個人（敬称略）
新川まちづくりセンター
NPO法人 札幌オールカマースポーツ倶楽部
新川西子ども館 PEACE
新川地区青少年育成委員会
新川地区子ども会育成連絡協議会
萩中牧場
新川地区交通指導員
北海道大学 須田名誉教授
北海道科学大学 アメリカンフットボール部
スーパーアークス エクスプレス
新川地区各単町専門部役員・ボランティア



新川夜ざくら

平成10年（1998年）に桜並木の植樹を開始してから20周年を記念し、平成30年（2018年）に1回目となる「新川夜ざくら2018」を開催しました。LED照明で桜をライトアップすることにより、日中とは違った趣があります。道内テレビ局の情報番組でも取り上げられたりしたことにより、地域の方々はもちろんのこと、遠方から鑑賞に訪れる方も見受けられます。初めのうちは勝手がわからず、照明機材の設置などを業者に委託して開催していたため費用がかさんでいました。その後、機材を自前で用意することにより、費用を抑えながら開催することが可能になっています。新たな桜並木の冠事業と位置づけし開催しています。



シンカワジモトライブ

「音楽祭」が行われなくなったことやコロナ禍の中で、地域の皆さんに笑顔と元気を届けたいとの思いから、令和2年（2020年）に地域の高校の吹奏楽部の生徒たちが声を上げ、生徒たち自らが企画して開催したのが「シンカワジモトライブ」です。会場は、コープさっぽろ新琴似店（新琴似1条12丁目）の駐車場の一角を借りて、札幌国際情報高等学校吹奏楽部（SIT Band）がダンプレ（ダンス&プレイ）の演奏を披露しています。

